がんばろう！東北

平成２５年１２月１３日
国土交通省　東北地方整備局
北上川下流河川事務所

記者発表資料

将来の土木を担う高校生が日本最古の閘門で工法を勉強

将来の土木を担う石巻工業高校土木システム学科の生徒が、東日本大震災で被災した**重要文化財「石井閘門」**を教材に、補修工事現場において授業を実施します。

現在、専門家の方々による**「重要文化財『石井閘門』保全対策検討委員会」**での補修法方法等に対する検討結果を踏まえて、重要文化財『石井閘門』の煉瓦や笠石等の補修工事を実施中です。

※ 安全確保のため、**一般の方は入場できません。**

【勉強会開催】

◇目　的

完成から１３０年余りを経た「重要文化財『石井閘門』」における**明治時代の土木技術に触れ、地域の歴史・文化への理解と土木技術の研鑽を深める**ため、これまで知られなかった笠石下の構造などを直に確認できる貴重な機会となります。

なお、石巻工業高校は昨年１２月に開催しました「一般公開（水替え時）」の際に、普段は冠水して見られない石井閘門の閘室内部を現地確認しており、今回も授業の一環となります。

１．日　時　　平成２５年１２月１７日（火）　　２年生）13時15分～13時45分
１年生）13時45分～14時15分

※　取材の際は、**ヘルメットをご持参下さい。**

２．場　所　　重要文化「石井閘門」【住所】石巻市水押三丁目6

◇「石井閘門」とは・・・。

「石井閘門」は、その歴史的価値により、平成１４年(２００２年)５月に国の重要文化財に指定されています。明治１３年(１８８０年)の完成から１３３年の時を経た重要文化財「石井閘門」は、東北地方開発の拠点として建設が進められた「野蒜築港（のびるちくこう）事業」の一環として、西洋から取り入れられた近代土木技術によって整備され、現在稼働する閘門(※)としては国内最古のものです。

※閘門（こうもん）・・・水位の異なる運河と川などの間で水位を調節し、船の航行を可能にする施設。

発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ

問い合わせ先

◆国土交通省　東北地方整備局　北上川下流河川事務所
（住　所）石巻市蛇田字新下沼８０　　（ＴＥＬ）０２２５－９５－０１９４（代表）
（事務所ＨＰ）http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/

副所長（技術）　佐藤（さとう）　正明（まさあき）（内線２０５）
管理課長　　斎藤（さいとう）　巧（たくみ）（内線３３１）

将来の土木を担う高校生が日本最古の閘門で工法を勉強

【 位 置 図 】

◆勉強会

【日 時】 ： 平成25年12月17日(火)

2年生）13:15～13:45、 1年生）13:45～14:15 **※一般の方は入場できません。**

震災前の石井閘門 H17年4月頃

震災直後の石井閘門 H23年3月14日